

臨床研究に関する情報公開について

西暦 2025 年 8 月 4 日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどは、以下の「問合せ先」へご連絡ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。

研 究 課 題 名	当院における抗 HIV 薬処方動向と薬剤師関与の実態調査
実 施 部 署	医療法人財団荻窪病院 薬剤科
研 究 責 任 者	三浦 直子
研 究 期 間	西暦 2025 年 8 月 12 日～西暦 2026 年 8 月 31 日
研究目的と意義	当院における過去 5 年間の抗 HIV 薬の処方状況を調査し、薬剤師が果たしてきた役割や介入実態を明らかにすることを目的としています。また、今後の HIV 治療における薬剤師の関与のあり方を検討し、患者さんのアドヒアランス向上や治療最適化への貢献を考察します。
研 究 内 容	●対象となる患者さん 2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに血液凝固科外来を受診し、HIV 陽性と確定診断され、抗 HIV 薬が処方された患者さん。 ●利用するカルテ情報 処方薬、服薬状況、年齢、体重、臨床検査値（AST、ALT、クレアチニン、eGFR、血糖（血清）、総コレステロール、中性脂肪、LDL コレステロール、HBsAg、HBsAb、HIV 核酸定量、CD4 数、尿中 $\beta 2$ マイクログロブリン）、初回の薬剤選択理由や薬剤変更時の変更理由、抗 HIV 薬によるものを疑う副作用症状 ●研究方法 カルテから情報を収集します。
問 合 せ 先	【本研究に関するご意見、苦情に関する相談窓口】 窓 口：三浦 直子 住 所：〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24 電 話：03-3399-1101（代表） 受付時間：月～金 8：30～17：00